

令和4年12月15日

浜田市市議会議長  
笹田 卓 様

浜田市原町

請願者 社会福祉法人 浜田ひかり保育所

理事長

竹山 勝彦

浜田ひかり保育所新園舎建設準備委員会

委員長

野藤 薫

紹介議員

岡本 正友

浜田市立原井幼稚園跡地払い下げに関する請願書

【請願の要旨】

浜田市立原井幼稚園跡地の払い下げについて（お願い）

【理 由】

浜田ひかり保育所は、「一人ひとりの子どもの幸福と利益を考慮し、家庭や地域との連携を図り、共に育ちあうためのふさわしい保育の場を目指す」。を保育理念に掲げ、昭和25年4月1日開設し、昭和40年1月19日法人認可を得て現在まで数多くの子どもたちを小学校へと送り出しております。

以前より、園庭の狭さや幹線道路9号線に隣接している関係上、保護者による送迎時の接触事故が懸念される問題を抱えながらの経営をしてまいりました。

加えて、近年園舎の老朽化に伴う耐震問題や給食室の狭さによる職員の負担増が発生しており、その改善が喫緊の課題となっている状況です。

この老朽化耐震化と保育環境問題を解決すべく、平成31年4月新園舎新築検討委員会を立ち上げ、会計事務所と設計事務所を交えて6回の会合を重ねました。

その結果、現所在地での建て替えは、保育士と園児が同一目線の理想的平屋構造（延べ床875㎡）は敷地面積不足があり、実現不能です。併せて、保育士たちが望む自園の園庭での運動会などは望むことはできません。更に前述の保護者による送迎時発生が懸念される車の接触事故を回避する方法の難しさを勘案すれば、新園舎新築検討委員会は現在地での建て替えを諦め、新たに広い用地を取得して、進入路の安全確保とのびのびとした園庭と広い遊戯室やランチルームを持ちオープンキッチン給食室を備えることにより、今以



上に充実した食育教育が可能になると考えています。

そして、普段は保育の場や地域の方々との交流の場として、災害時には食育機能を活かした一時避難所としての提供を考えております。

特に、浜田市立原井幼稚園跡地周辺は旧市内であり、近隣に公民館等の施設が無い状況の中で、炊き出しもできる浜田ひかり保育所進出は又とない好機と捉えて頂きたいと存じます。

過日、同種の請願書を提出した折の回答（令和2年11月時点）は、現時点での跡地については白紙の状態であり、令和5年度には跡地についての方向性を示すことができる旨の回答をいただいております。

もしも、原井幼稚園跡地の払い下げを検討されておられれば、原井幼稚園は幼児教育の場であった所です。営利目的の不動産業者や宅地開発業者等への払い下げよりは保育園や老人保健施設など公共性の高い団体や社会福祉法人への払い下げを切に希望いたします。

浜田市市議会におかれましては、上記趣旨にご理解いただき、特段のご配慮をお願い申し上げます。

付帯書類 新園舎計画平面図